

受付 番号	6	受付 月 日	11月16日 午前・午後 9時50分
----------	---	--------------	---------------------------

東郷町議会議長 箕浦克巳殿

東郷町議会議員

議席番号 5 番 氏名 加藤達雄 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・~~一括質問方式~~）したいので通告します。

記

No. 2-1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 道の駅構想見直しをテーマとした初のタウンミーティングが開催された、どの会場も中止の声が大勢を占めた様だ。最終結論はどのようにされるのか。	<p>(1) 道の駅構想は、第5次総合計画と、まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標・施策の一つでもある。当構想はどのように見直しされるのか、道の駅推進室の検討案を参考に伺います。</p> <p>① 初のタウンミーティングの、率直な感想と、それにより導かれた最終結論を伺いたい。</p> <p>② まちおこし：セントラル開発と一体となって形成される「まちの顔」が一つ無くなる影響は大きいと思うが、どの様な対応をお考えか伺います。</p> <p>③ 子育て：アンケートで子どもの楽しめる場所の充実を求める声が大きく、この期待に応える計画は有るか。</p> <p>④ 都市計画：建設予定地であった田んぼは、砲台形で耕作の難儀な地形であるが、西の玄関口として立地ポテンシャルは極めて高い、将来的構想はあるか伺います。</p> <p>⑤ 産業：仕事をつくり、高齢者の生きがいの創出及び農業振興等と多様な期待も夢話、今後の方策を伺います。</p> <p>⑥ 防災：R153線は、大災害時の第1次緊急輸送道路及び、主要徒歩帰宅経路に指定されている。地理的要所の町として、有事の際の救助・支援拠点を整備する事は重要且つ責務であると思うが、ご見解を伺います。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 「地域共生社会」の実現に向けた活動開始にあたり関連事項について問う。</p>	<p>(1) 平成 32 年 3 月を策定目標に「東郷町地域福祉計画・同活動計画」の策定委員会が先月、初開催され本町の「地域共生社会」の実現に向けた活動がいよいよ動き出した。</p> <p>① 「地域共生社会」研修等で「地区社協」の整備と、主体性を持たず重要性を学んだ、本町の採用について見解を問う。</p> <p>② 「社協」は現在高台にあるが、「地域共生社会」の主導的役割を担う事になれば、多様な方々が「社協」を訪れることが想定される。誰もが行き易い平地への移転も一考と思うが見解を伺う。</p> <p>(2) 子ども：報道によれば、来年 10 月消費税 10%引き上げに合わせて社会全体で子育てを支える幼保無償化が実施される、想定される影響について伺う。</p> <p>① 幼保無償化は、報道の通り実施されるのか、現在の状況を伺います。</p> <p>② 無償化により、役場、保育園は事務の他に、どのような変化が予想されるか。</p> <p>③ 無償化により、幼保ともに潜在的入園ニーズが高まると予想されるが来年度の応募人数はどうか。また、保育士不足は起きないか。</p> <p>④ 幼稚園を望む傾向が高まる中、無償化で、「認定子ども園」設置の検討も新たな観点から考えられるご見解を伺います。</p> <p>(3) 高齢者：現在 65 歳以上の高齢者区分を無くす「エイジレス社会」と言われ、平成 32 年には雇用継続も 65 歳から 70 歳に改正案が上程されるようである。</p> <p>① 国は、来年 7 月に医療、介護、年金など負担と給付の在り方を問う「社会保障と税の一体改革」を急ぐ様だ。 介護保険料の軽減、高齢者の初診料の無料化は、これらの動向を注視した上での実施を望むが見解を伺います。</p> <p>② 75 才以上の認知症機能検査強化策が昨年 3 月から始まり運転免許返納者が増加中と聞く、本町の実情はどうか。</p> <p>③ 免許返上条件の「足」の確保について、官学、民間によるタクシー配車テスト等が近隣市で行われているが、本町も実証実験を進める計画はないか。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。